

新潟県の農林水産物から

放射性物質は

検出されませんでした



Q 放射能がもれたと聞いたけど…？

県が専門家と行った調査では、発電所からもれた放射能は、胸部レントゲン検査1回分の約40万分の1程度であり、健康に影響のない量でした。

なお、発電所周囲では、県が24時間体制で放射能の観測をしていますが、地震の発生前後で変化はありません。

県の中越沖地震関連情報はこちら

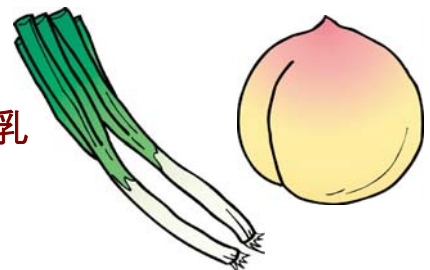


Q 魚や野菜は安全ですか…？

県では、発電所周辺の農林水産物を検査しましたが、放射性物質は検出されませんでした。安心してお召し上がりください。

検査対象

ブリ、マダイ、アジ、イシモチ、マガレイ、サザエ、生乳
稲、えだまめ、もも、ねぎ、さといも、たもぎたけ



県産の魚や野菜を安心して お召し上がりください！！

にいがた食の安全・安心フォーラム 2007

～ みんなで考える 農薬の必要性和安全性 ～

農薬と聞いて、なぜ人は不安になるのか、安全管理のためにどんな取組が行われているのかなどを知ることができるいい機会です。食の安全に関するあなたの疑問や不安をこのフォーラムが解決します。ぜひご参加ください。

入場無料

- ◆ **日時** 平成19年8月1日(水) 13:30～16:30
- ◆ **場所** 新潟県自治会館講堂(県庁となり)
定員200名

◆ **講演**

農薬の食品健康影響評価とリスクコミュニケーション

小泉直子さん (食品安全委員会委員 医学博士)

農薬の適正使用等に係る行政の取組について

鞍田邦浩さん (農林水産省北陸農政局消費・安全部安全管理課)

◆ **パネルディスカッション**

テーマ みんなで考える 農薬の必要性和安全性

コーディネーター 藤井智幸さん(新潟薬科大学応用生命科学部教授)



パネリスト

消費者	榎並みほさん (新潟県総合生活協同組合家庭班理事)
農業	八幡昭雄さん (県農業指導士)
食品販売者	森山 仁さん (株式会社原信 常務取締役)
行政担当者	鞍田邦宏さん (北陸農政局消費・安全部安全管理課)
行政担当者	遠山 潤さん (新潟県福祉保健部生活衛生課)

- ◆ **参加方法** 電話又はメールでお申し込みください。  お名前・職業・参加人数をお知らせください。

